

研究会記事

法政研究会

二〇〇〇年度 第一回研究会

日時 六月三〇日(金)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「中国古代の司法制度について」

王 晁濱氏

(法学研究科D3)

出席者

上田、大河、佐藤、畑中、久岡、安本(法学部)、王(法院)

二〇〇〇年度 第二回研究会(民法法研究会共催)

日時 十一月二〇日(金)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「韓国における団体行動権の諸問題」

出席者

生田、大平、北村、倉田(法学部)、井出、梅原、川口、

梅村 裕子氏
(以上法院生)

六五一(二七六)

朴 洪圭氏

(嶺南大学校法科大学教授)

コメンテーター 吉田美喜夫氏

出席者

徐、佐藤、松本、宮井、吉田(法学部)、小林、平川(法院)、朴(嶺南大学校法科大学教授)

公法研究会

二〇〇〇年度 第一回研究会

日時 十一月二七日(金)午後三時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「出生前診断の法・倫理」

石村久美子氏

「日本における多分化社会の可能性」

梅村 裕子氏

倉田、松井、三本、石村、梅村(法院)

二〇〇〇年度 第二回研究会

日時 二月八日(月)午後三時～六時

場所 修学館 第一研究会室

テーマと報告者

「自己決定権と自己情報コントロール権——性転換を素材にして——」

冲原 範充氏

「アメリカ福祉改革の憲法政策的考察——勤労福祉制を中心として——」

中井 良信氏

「建築協定論」

山田 智史氏

「生活権補償」

水谷 公一氏

「譲渡所得における取得費」

余郷 太一氏

「営業権について」

藤本 純也氏

「客観的帰属論の展開とその課題」

安達 光治氏
(法院生)

(以上法院生)

出席者

大久保、北村、倉田、三本、安本(法学部)、冲原、中井、

藤本、水谷、山田、余郷(法院)

二〇〇〇年度 第三回研究会

日時 二月一日(木)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「客観的帰属論の展開とその課題」

安達 光治氏
(法院生)

(法院生)

出席者

生田、上田、葛野、出口、久岡、松宮(法学部)、江角、

川口、玄、豊田、野澤、平山、松井、安達(法院)

二〇〇〇年度 第四回研究会

日時 二月二三日(火)午後四時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

六五三(二七七)

「必要的共犯の研究」

豊田 兼彦氏
(法院生)

六五四 (二七八)

日時 十一月十七日(金)午後六時～八時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「イギリス旧裁判官準則期におけるホールディング・
チャージについて」

和田 進士氏
(法院生)

出席者

生田、上田、葛野、久岡、松宮(法学部)、井戸田(大阪
国際大)、江角、豊田、野澤、平山、和田(法院)

二〇〇〇年度 第五回研究会

日時 二月一四日(水)午後四時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「不作為犯の研究」

平山 幹子氏
(法院生)

民事法研究会

二〇〇〇年度 第一回研究会

日時 七月七日(金)午後三時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「労働法における平等取扱原則」

蛭原 典子氏
(日本学術振興会特別研究員)

刑事法研究会

二〇〇〇年度 第一回研究会

出席者

生田、上田、出口、久岡、松宮、安本(法学部)、安達、
江角、川口、玄、豊田、野澤、平山(法院)

出席者

市川、大河、倉田、佐上、谷本、堤、出口、松本、宮井、
山下、吉田、吉村、和田(法学部)、石橋、高田、豊田、
永井、中川、中林、中村、原田、平山、本間、蛭原(法
院)

二〇〇〇年度 第二回研究会

日時 一〇月二〇日(金)午後三時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「建築請負人の留置権についての近時のフランス判例につ
いて」

出席者

鹿野、谷本、樋爪、藤本、宮井、吉村、和田、工藤(法学
部)、石橋、高田、中林、中村、原田(法院)

二〇〇〇年度 第三回研究会(法政研究会共催)

日時 十一月二〇日(金)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「韓国における団体行動権の諸問題」

朴 洪圭氏
(嶺南大学校法科大学教授)

出席者

徐、佐藤、松本、宮井、吉田(法学部)、小林、平川(法
院)、朴(嶺南大学校法科大学教授)

二〇〇〇年度 第四回研究会(分科会A)

日時 二月一日(金)午後二時～六時

場所 修学館 第一研究会室

テーマと報告者

「集合債権譲渡担保」

篠田 紘子氏

「リース契約の免責条項に対するユーザの抗弁——標準
約款(物権の引渡未了・瑕疵担保責任)の検討——」

後藤 典彦氏

「医療水準論——医療過誤訴訟における意志の過失の判断
基準について——」

六五五 (二七九)

林 政助氏

「抵当権の本質について考え直す——最判平成一一・一一・二四を契機として——」

寺田 雅氏

「日本における法定成年後見制度の類型化の批判」

河野 綾子氏
(以上法院生)

出席者

荒川、鹿野、工藤、佐藤、松本、和田(法学部)、加藤、木村、佐柄木、中川、原田、福澤、松尾、間野、米倉、河野、後藤、篠田、寺田、林(法院)

二〇〇〇年度 第四回研究会(分科会B)

日時 二月一日(金)午後二時～六時

場所 修学館 第二研究会室

テーマと報告者

「『在日』の家族・人権についての一考察——『国籍』を中心に——」

安田 秀香氏

「訴訟物と既判力」

石川 梨枝氏

「著作権法における映画の著作物の保護——中国と日本との比較考察——」

呉 慧建氏

「児童虐待——保護措置としての里親・養子縁組制度の検討——」

島 佐也加氏

「離婚紛争の一括・適切解決について」

高橋はるみ氏
(以上法院生)

出席者

大瀬戸、佐上、出口、二宮、藤本、吉村(法学部)、石橋、高田、内藤、波多野、六川、石川、呉、島、高橋、安田(法院)

二〇〇〇年度 第四回研究会(分科会C)

日時 二月一日(金)午後二時～六時

場所 修学館 第三研究会室

テーマと報告者

「株主代表訴訟への対応策としての取締役賠償責任保険」

上田 敦子氏

「新株発行の無効原因とその効力について」

田中 圭氏

「創設された会社分割法制度における『営業』の意義」

小林 大介氏

「退職後の取締役の競業禁止義務・忠実義務」

谷井 道代氏

「特許出願手続の審査段階における補正制限主義」

広江 政典氏
(以上法院生)

出席者

大瀬戸、斉藤、竹濱、樋爪、宮井、山下、山手(法学部)、中村、上田、小林、田中、谷井、広江(法院)

二〇〇〇年度 第五回研究会(分科会A)

日時 二月八日(金)午後二時～六時

場所 末川記念会館 第一会議室

テーマと報告者

「最高裁判平成九年三月一四日判決を通じて遮断効を考える」

内藤 大作氏

「欠陥住宅被害者の救済方法——再建築請求の可能性——」

荒川 豊氏

「プロ野球選手契約の法的研究——特にその合理性について——」

中川 智文氏

「地震免責条項の効力について——震災判例を中心に——」

米倉 隆洋氏

「公立学校における『いじめ』による自殺と学校側の責任」

福澤 光孝氏
(以上法院生)

出席者

荒川、鹿野、佐上、佐藤、竹濱、和田(法学部)、後藤、原田、松尾、荒川、内藤、中川、福澤、米倉(法院)

二〇〇〇年度 第五回研究会(分科会B)

日時 二月八日(金)午後二時～六時

場所 末川記念会館 第二会議室
テーマと報告者

「安全配慮義務と義務構造論」

門田 征之氏

「安全配慮義務と不法行為」

波多野桐江氏

「患者の承諾を得るための説明と医師の責任説明義務の位置付けについての考察」

漆川雄一郎氏

「司法書士の裁判実務の方向性」

加地 誠氏

「宗教団体内部の紛争と裁判所の審判権の限界について」

六川 香織氏
(以上法院生)

出席者

大河、藤本、山本、吉村(法学部)、石橋、漆川、加地、
門田、波多野、六川(法院)

二〇〇〇年度 第四回研究会(分科会C)

日時 二月八日(金)午後二時～六時

場所 末川記念会館 第三会議室
テーマと報告者

「個人から法人への無利息貸付けの認定利息について」

崔 聖賢氏

「新聞の著作物について」

園部 将之氏

「外国通貨による代金決済」

樊 皓氏

「純粹持株会社における株主保護」

安田 龍延氏
(以上法院生)

出席者

斉藤、竹濱、樋爪、三木、宮井、山下(法学部)、瀬戸口、
谷井、藤本、中林、中村、余郷、崔、園部、樊、安田(法
院)

二〇〇〇年度 第六回研究会

日時 一月二六日(金)午後二時三〇分

場所 修学館 第三研究会室
テーマと報告者

「私傷病に罹患した労働者の権利」

中川 愛氏

「『不動産賃借権に基づく妨害排除』に関する判例・裁判
例の再検証——大審院判例・戦前の下級審裁判例を素
材として——」

木村 和成氏
(以上法院生)

出席者

大河、工藤、佐上、佐藤、松本、宮井、山本、吉田、和田
(法学部)、石橋、中林、中村、原田、木村、中川(法院)

政治学研究会

二〇〇〇年度 第一回研究会

日時 七月二日(金)午後三時～六時

場所 修学館 第二研究会室
テーマと報告者

「日韓住宅政策の比較研究」

崔 鉉一氏(法院生)

出席者

場所 末川記念会館 第三会議室
テーマと報告者

「個人から法人への無利息貸付けの認定利息について」

崔 聖賢氏

「新聞の著作物について」

園部 将之氏

「外国通貨による代金決済」

樊 皓氏

「純粹持株会社における株主保護」

安田 龍延氏
(以上法院生)

出席者

斉藤、竹濱、樋爪、三木、宮井、山下(法学部)、瀬戸口、
谷井、藤本、中林、中村、余郷、崔、園部、樊、安田(法
院)

二〇〇〇年度 第六回研究会

日時 一月二六日(金)午後二時三〇分

場所 修学館 第三研究会室
テーマと報告者

赤澤、岡野、中谷猛、中谷義和、堀 村上(法学部)、宇
野、梶居、崔(法院)

二〇〇〇年度 第二回研究会

日時 一〇月二七日(金)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室
テーマと報告者

「国際政治学会(トロント)の状況と問題について」

中谷 義和氏
堀 雅晴氏
岡野 八代氏

出席者

赤澤、岡野、中谷猛、中谷義和、堀 村上(法学部)、山
口(政策科学部)、宇野、梶居、中田、柳原(法院)、小鴉
(政策院)

二〇〇〇年度 第三回研究会

日時 十一月二四日(金)午後三時～五時

場所 修学館 第二研究会室
テーマと報告者

「非核神戸方式の成立」

吉見 賢治氏

「介護保険と市民参加」

藤河 恵美氏

「有権者の投票選択決定過程と選挙媒体」

藤田 勇人氏

出席者

赤澤 岡野、小堀、中谷猛、中谷義和、堀 村上（法学

部）、豊下（関西学院）、梅田、宇野、小針、藤河、藤田、

吉見（法院）

正誤表

二〇〇一年二月三日発行

二〇〇〇年第三・四号（通号二七一・二七二号）上巻・下巻

目次 二頁

〔誤〕台湾「戒厳時期叛乱暨匪諜不當審判案件補償條例」の研究

〔正〕台湾「戒厳時期不當叛乱暨匪諜審判案件補償條例」の研究

二〇〇一年二月三日発行

二〇〇〇年第三・四号（通号二七一・二七二号）上巻

タイトル 一〇六四（四四四）頁

〔誤〕台湾「戒厳時期叛乱暨匪諜不當審判案件補償條例」の研究

〔正〕台湾「戒厳時期不當叛乱暨匪諜審判案件補償條例」の研究

右の通り訂正しお詫び致します